

【令和5年度事業報告書】

総括的概要

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の影響による低迷から回復が見られたものの、物価高騰や円安、また人手不足などにより当地域の経済に影響を及ぼし依然として厳しい状況が続いています。

このような状況の中、当所としては管内事業者の経営の安定に向けて、国・県・市の各種補助金や制度融資などを活用して事業継続への取り組みに協力させていただきました。さらに事業者の持続的発展のための生産性向上のための支援や新分野進出、事業承継、新規創業者に対する支援を強化し地域経済継続のための様々な活動を展開しました。

また、当商工会議所の役員・議員の新体制が令和4年11月にスタート、「倉吉の人口を増やす」ことを目標に掲げ、令和5年度も地域の産業振興や中心市街地の活性化、観光振興など関係機関と連携しながら取り組んでまいりました。

1. 倉吉の人口を増やすための取り組み

倉吉の人口を増やすための取り組みとしては、倉吉市と連携して県外からの移住者の支援制度を充実させ周知に努めるとともに、外国からの労働者を受け入れるための方策についてセミナーを開催しました。一方で、県外への流出を防ぐため市と連携し高校生等を対象に地元企業20数社との面接会を開催しました。

また、空き家・空き店舗対策については、先進地視察を実施し官民一体となって進める推進体制の整備に向け市と協議を行っているところです。さらに市内への移住を促進するための住みやすい環境を確保する安価で便利の良い宅地の提供について市に提言書を提出し検討していただいているところです。

その他、円形劇場でフィギュアのまち倉吉展「楽月工場展」を開催し県外に住むフィギュアファンへの移住促進を行いました。



2. コロナ禍を克服するための企業への経営支援強化

当所管内事業者の経営安定に向けた、国・県・市の各種補助金や制度融資などを活用して事業継続への取り組みに協力しました。また、鳥取県の産業未来共創事業計画承認に係

る支援とそれらに伴う補助金申請支援、あるいは新規創業に係る相談に応えるとともに、商品開発や販路開拓といった様々な経営課題解決に向けた案件に対し、国・県・市の支援制度をあっせんすると共に、国の助成金を活用して初めて九州と関西の商談会に当所として出展して事業者の販路開拓を支援しました。

事業者の人材不足についての対応として、事業者の求人を取りまとめて12月に新聞折込による求人広告を行いました。

その他、関係機関と緊密な連携を図りながら相談支援業務の充実を図りました。(→33～38 ページ)

巡回・窓口での相談件数は年間2,809件(前年3,224件)あり、鳥取県産業未来共創事業計画承認件数8件の申請、創業が8件ありました。そして、「とっとり企業支援ネットワーク」によるチーム支援10件など企業の経営改善に係る支援も増え密度の高い支援を行うことができました。

また、国の補助金・助成金等も活用して各種講習会・セミナー・個別相談を積極的に開催し、多くの参加者にご利用いただきました。(延30回、285人参加)

その他、5月から3月までの間、経営や人材育成、労務等について、いつでも視聴できるWEBセミナーを計画し、延べ1,710人の方の視聴がありました。

さらに、地域の各種産業における景気動向を把握するため当所独自の景況調査を実施し、この結果を支援策に活かしてもらうよう意見活動に反映させてきました。



3. 新たな魅力ある観光振興等による交流人口の増加

令和7年3月30日開館予定の県立美術館に対応するための鳥取県、倉吉市、倉吉商工会議所、倉吉観光MICE協会、鳥取中部観光推進機構等による地元連携の構築ができ、オープンに向けての準備が進んでいます。コロナ禍で縮小していた倉吉春まつりや打吹まつり実施協力に加え季節ごとのイベントへの協力を行いました。白壁土蔵群周辺建造物に倉吉緋の暖簾を掲揚する取り組みを行い新たな観光振興を推進しました。



4. 中心市街地活性化に向けた活動推進

国の認定を受けている「倉吉市中心市街地活性化基本計画（第2期）」（計画期間：令和2年4月～令和7年3月）を推進する「中心市街地活性化協議会」の構成員並びに事務局を担い、この計画の1つである小川家住宅整備に向けた活動を行いました。その他、フィギュアのまち倉吉展「楽月工場展」やのれんの揺れるまちプロジェクトを実施しました。



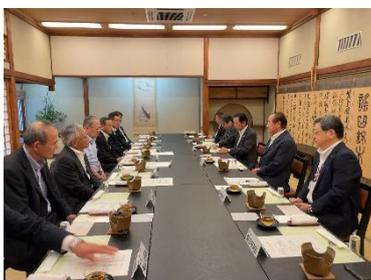
5. 地元での消費促進のための活動展開

地域内での経済循環を少しでも助長するための地元での買い物促進や地元のお店の魅力を知っていただくための「倉吉まちゼミ」（8回目）を展開しました。（→25 ページ）



6. 広域交流・連携の推進

地域並びに地域産業の振興や共通して取り組むべき課題解決へ向けた活動として、鳥取県・倉吉市・市議会をはじめとする関係行政機関や県内3市の商工会議所等とそれぞれ会議・行事への参加等により連携を深めました。また、岡山県北部を含めた中部地区の商工会等との交流事業として観光施設視察などを実施しました。（→41 ページ）

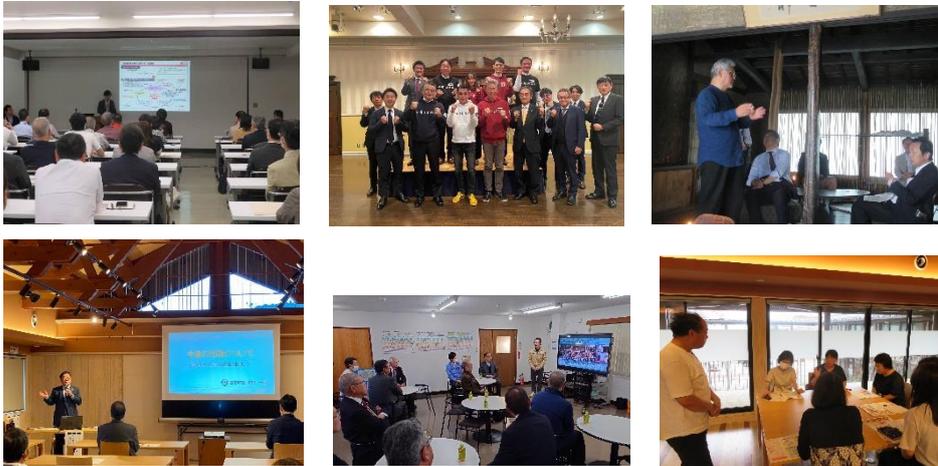


7. 組織基盤強化と事務局機能向上

部会活動については、観光文化部会と運輸交通部会を統合し観光交通部会として機動性を高め、先進地視察やセミナー・講演会を実施するなど地域の活性化に向けた取り組みを行いました。また、当商工会議所三役と青年部・女性会との意見交換会を実施、補助

金を増額して活発な事業実施に向けた支援を行いました。

当商工会議所会館のバリアフリー化と利便性向上のためエレベーターの設置を行い、来館された方にご利用いただいています。



【令和5年度収支決算書】

会計名	本年度決算額	本年度予算額	比較増減
一般会計	78,230	72,217	6,103
中小企業相談所特別会計	122,093	139,773	△17,680
共済事業特別会計	88,308	84,761	3,547
労働保険事務組合特別会計	3,379	2,951	428
会館管理運営特別会計	11,203	11,535	△332
中心市街地活性化事業特別会計	8,830	8,030	799
会館エレベーター設置工事特別会計	34,938	34,001	937
合計	346,981	354,268	△7,287

(単位：千円)